

### 保証書

この取扱説明書には保証書がついています。必ず記入をお受け下さい。

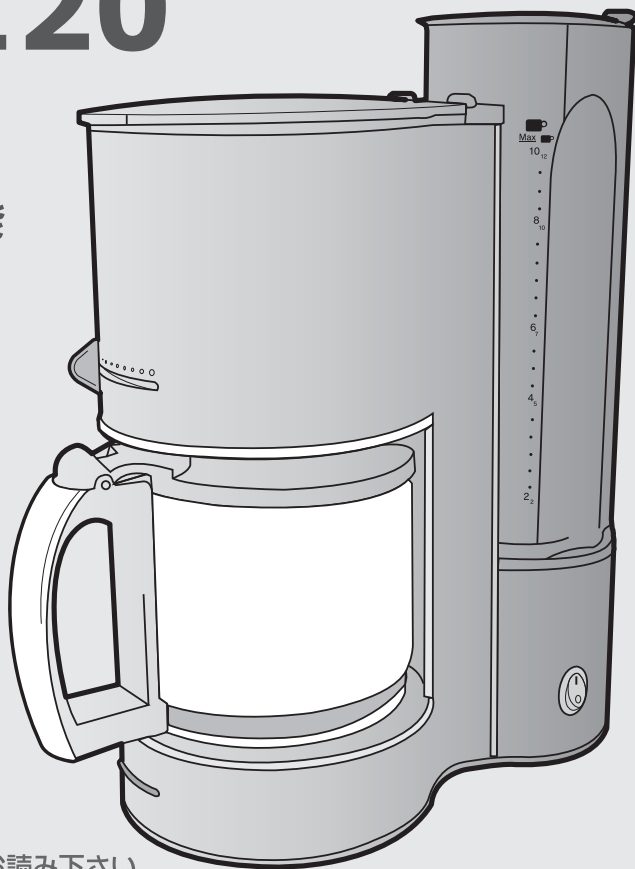
### COFFEE MAKER

# コーヒーマーカー

## 品番 AKC-120

最大10杯分の大容量  
アロマ・コントロール機能

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- お読みになった後も、すぐ見られる場所に大切に保管して下さい。
- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので「お買い上げ日・販売店名」等の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取り下さい。



ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読み下さい。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

●イラストと実際の商品は若干、異なる場合があります。

# 安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱をすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

**警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

**注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いて下さい)が描かれています。

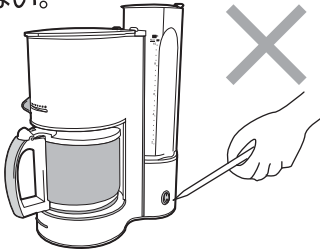
## 警告

通電部・機械部にピンや針金等の異物を入れない。

ショートや感電の恐れがあります。



禁止



濡れた手で、電源コードや本体操作部、通電部を触らないでください。

ショートや感電の恐れがあります。



禁止

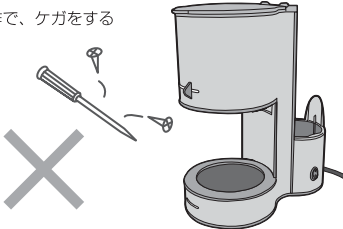


修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないで下さい。

発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。



分解禁止



本体を水に浸したり、水をかけない。

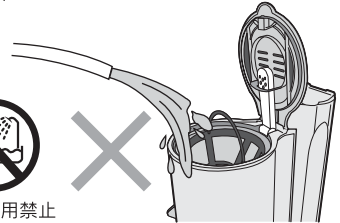
漏電して感電やショートなどの恐れがあります。



水濡れ禁止



水場使用禁止



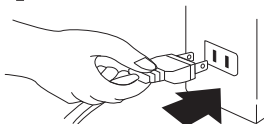
定格15A以上、交流100Vのコンセントで必ず、単独で使用して下さい。

他の器具と分岐コンセントで併用したりすると異常発熱して、火災の原因になります。



指示

100Vで単独で使用する



禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしない

また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



# ⚠ 注意

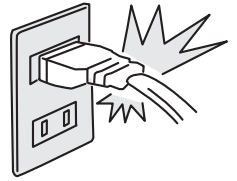
長期外出時や使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。  
電源プラグを抜く時は必ず先端のプラグを持ち、引き抜いて下さい。



プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による漏電火災や感電・ショートの原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないで下さい。



禁止

ガラス容器をのせたまま本体を移動しない。  
本体を傾けたり、揺すったりしない。

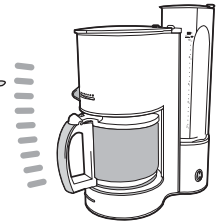
コーヒーや沸騰したお湯が流れ、ヤケドをする恐れがあります。



禁止

幼児の手の届く場所や、子どもだけで使用させないで下さい。

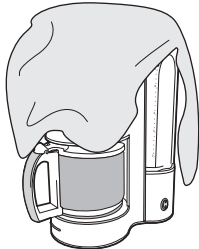
ヤケドをする恐れがあります。



接触禁止

布やふきんを本体にかぶせないで下さい。

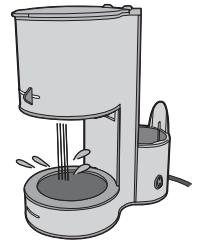
湯がふきこぼれて、ヤケドをする恐れがあります。



禁止

空だき、部品の付け忘れをしない。  
抽出中にガラス容器をはずさないで下さい。

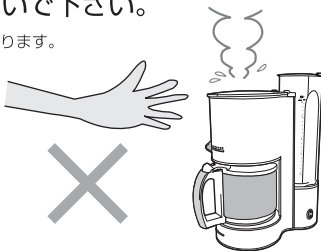
故障やヤケドの原因になります。



禁止

蒸気が出るところに手をかざしたり、触れたりしないで下さい。

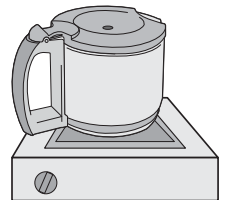
ヤケドをする恐れがあります。



指示

直火コンロに置いたり、電磁調理プレートなどに置かないで下さい。

割れたり、取っ手が変形したり金属部から火花が出る原因になります。



禁止

フタを開けたまま使用しないで下さい。

フタは確実に閉めて下さい。正常に動作をしなかったり、お湯があふれ、ヤケドをする恐れがあります。



禁止

次の場所では、使用しないで下さい。



- ・ ガスレンジ等の炎のちかく
- ・ 引火性ガスのある場所
- ・ 雨や水がかかる場所

発火して火災や爆発の原因になります。

禁止

# 各部のなまえ

※はじめてお使いになる際は、各部品を水洗いして水だけで1~2回ドリップ(運転)して下さい。



計量スプーン(6g)

## アロマコントロール

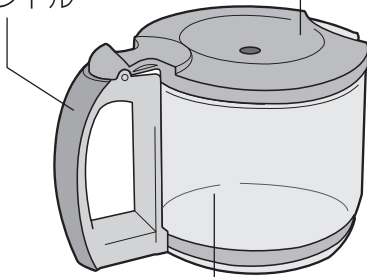
- 抽出間隔をコントロールして【薄め】⇔【濃いめ】を選ぶ事ができます。

### AROMA CONTROL



【薄め】⇔【濃いめ】

ハンドル

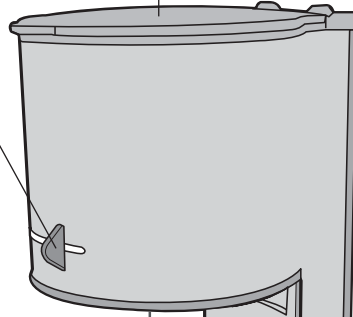


ガラス容器(サーバー)

割れやすいため、ていねいに扱う。抽出したコーヒーは熱いため、直接、触らないでください。

容器ふた

本体ふた

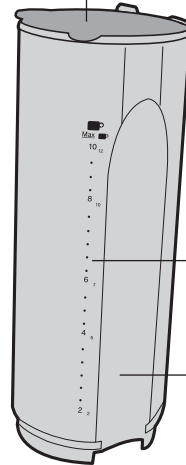


運転ランプ

運転中にランプが光ります。

保温プレート

タンクふた



目盛り

水タンク(着脱式)

電源コード

電源ボタン

しずく漏れ防止弁

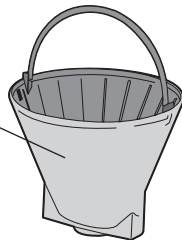
## メッシュフィルター

- メッシュフィルターを装着時は、別途ペーパーフィルターを使用する必要はありません。
- 細挽き・中挽きの場合、コーヒー粉が混じることがあります。気になる場合は、ペーパーフィルターもご使用ください。



バスケット(着脱式)

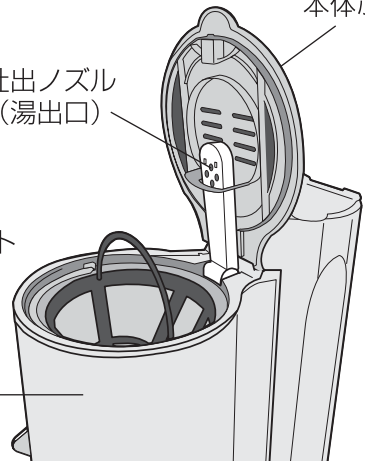
- 使用直後でまだ熱い時は触らないでください。冷めたらハンドルを引き上げて持ち上げて下さい。



バスケットホルダー

吐出ノズル(湯出口)

本体ふた



※若干、実物と異なる場合があります。

# 組み立て方

## ！必ず、お読み下さい

### ■ お使いになる前の準備

初めてお使いになる際は、ガラス容器・タンクなどを水などで2～3回すすいでください。

#### ● コーヒーメーカーの用途について

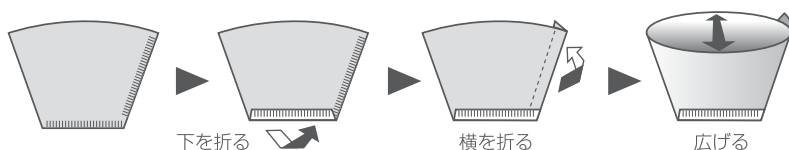
本機は、コーヒーを制作すること以外には使用しないで下さい。  
水道水以外に、牛乳やお酒、その他の液体を入れると故障の原因になることがあります。

#### ● ガラス容器の取扱いについて

ガラス製品は割れやすいため、ていねいに扱って下さい。  
コンロや電子レンジにかけると、割れる原因になります。  
たわし・磨き粉・スポンジの研磨材付き面でお手入れしないで下さい。

#### ● ペーパーフィルターについて

1×4または(103)のペーパーフィルターを用意して下さい。  
下図を参照して、フィルターを折り曲げて使用して下さい。

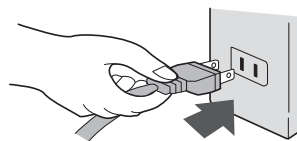


#### ● コーヒー豆について

ペーパーフィルター用の「中挽きコーヒー粉」を用意して下さい。  
計量スプーンを使い、定量を計って使用して下さい。  
(細挽きを使用すると、フィルターが目詰まりして、お湯があふれる恐れがあります)

#### ● 電源について

電源プラグの根元をしっかりとって家庭用100Vのコンセントに、確実に差し込んで下さい。



しっかり差込む

#### ● 使用上の注意

- ・本製品には、保温機能がありますので直火にかけないで下さい。  
コンロ、電子レンジ、電磁調理プレート(IHヒーター)の上には載せないで下さい。
- ・コーヒーを制作の際は、必ずフタをしっかりと閉めてください。
- ・幼児の手の届かない場所で使用・収納して下さい。

# 使いかた(1)

お願い 本機をお使いになる前に必ず、水でよくすすいでからご使用ください。

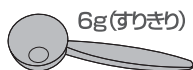
## 1 コーヒー粉をセットする

図の矢印の順にセットして、最後にコーヒー粉を入れます。

- 1 本体ふたを開ける
- 2 バスケットをセットする(\*向きに注意)
- 3 メッシュフィルターをセットする
- 4 (ペーパーフィルターを入れる)\*
- 5 コーヒー粉を計量して均一に入れる\*
- 6 本体ふたをしっかりと閉めます

\*メッシュフィルターで使用して、微少の粉が混ざる場合は市販のペーパーフィルターをご使用ください。

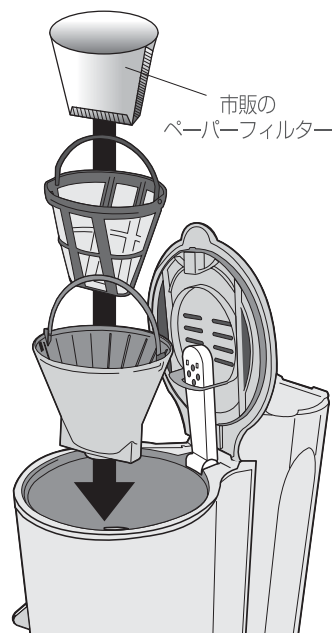
\*コーヒー粉量は下記を目安にしてください。



6g(すりきり)

計量スプーンはすりきり一杯**6g**です。  
使用量の目安にお使い下さい。

- アロマ・コントロールを調節する(3ページ参照)  
(豆の挽き方により、あまり変化がない場合もございます)



### コーヒー粉・使用量の目安

カップ数	☕ コーヒーカップ(120cc)	☕ マグカップ(180cc)	アイスコーヒー <small>※濃いめに抽出します。</small>
2カップ	18g	20g	24g
3カップ	24g	30g	36g
4カップ	30g	40g	48g
5カップ	36g	50g	60g
6カップ	42g	60g	72g
7カップ	48g	※コーヒーは2杯分以上から作ることができます。 コーヒーカップは10杯分(66g)以上は作れません。 マグカップ・アイス用は6杯分以上は作れません。	
8カップ	54g		
9カップ	60g		
10カップ	66g		

※細挽きは使用しないで下さい。フィルターが目詰まりして、バスケットよりお湯があふれることがあります。

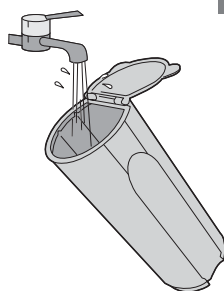
## 2 タンクに水を入れます

水タンクを本体からはずして、目安の目盛り量の新鮮な水を入れます。  
本体にしっかり取り付けて準備します。

☕ コーヒーカップ (1杯分: 約120cc)

☕ マグカップ (1杯分: 約180cc)

※カップ量により異なる事があります。



### 注意

- お湯・熱湯などは入れないで下さい。タンクが変形する恐れがあります。
- Max(最高水位)以上の水を入れしないで下さい。

# 使いかた(2)

## 3 電源コードをコンセントに差し込む

根元の電源プラグを持ち、コンセントに確実に差し込んで下さい。

## 4 電源ボタンを入れます

ガラス容器のポットを確実にセットして、右図の電源ボタンを押して、電源を入れます。運転ランプが点灯し、ドリップ(抽出)が始まります。3~10分間程度かかります(量により異なる)バスケットからコーヒーが落ちてこなくなったら、ドリップ終了です。



使用中・使用直後は沸騰する湯気に手をかざさないで下さい。



- ガラスポットはフタをして奥まで確実にセットして下さい。しずく漏れ防止弁が開かず、バスケットからコーヒーが溢れます。
- 本体フタはしっかり閉めて下さい。蒸気や熱湯が出て危険です。

### 運転中の注意

- ドリップ(抽出)中は、ガラスポットや、バスケット等が熱くなりますので、開けたり、取り出したり触れないで下さい。
- ドリップ(抽出)中は、水を追加しないで下さい。
- ドリップ(抽出)の途中でガラスポットを取りはずさないで下さい。
- 1カップの出来上がり量や濃さは、コーヒー豆の種類や挽き方、環境などにより異なりますので、参考目安にして下さい。

## 5 電源を切りガラスポットを取りはずして注ぐ

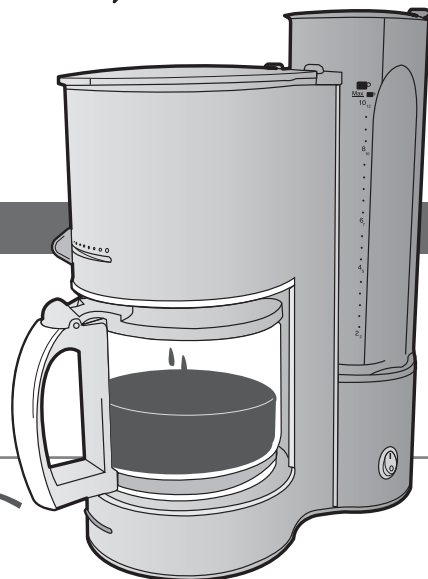
ポットを取り出し、カップなどに注ぐ際はフタを開けずにそのまま注いで下さい。

※保温機能を使う場合は、電源を切らずに保温プレートにセットしてください。

- 長時間の保温は、水分が蒸発して徐々に風味が失われていきます。30分以内にして下さい。
- あらかじめコーヒーカップを温めておくと、熱いコーヒーをお楽しみいただけます。
- コーヒーは風味が失われやすいので、早めにお召し上がり下さい。
- アイスコーヒーを作る場合は、お手持ちの丈夫なグラスに氷を8分目ほど入れて、濃いめにドリップ(抽出)したコーヒーを注ぎ、かき混ぜて素早く冷やして下さい。
- 新鮮なコーヒー豆を使い、飲みきれる量だけ作るようにしましょう。

連続して使用する際は・・・

- 電源ボタンを切り、本体を5分以上冷ましてからバスケット等を清掃して、1の順から行って下さい。(本体が熱いうちに給水したり、移動したりしないで下さい。突然蒸気などが出て危険です。)



# お手入れ

末永くお使い頂くために、必ずお手入れを行って下さい。

お手入れ前には、電源プラグを抜いて、本体が十分冷めてから行って下さい。

- 日常から、こまめにお手入れをして下さい。
- 長く使用していると汚れ（コーヒーの成分）などが付着することがあります。

## 本体・外側のお手入れ

柔らかい布などから拭きして下さい。頑固な汚れは食器用中性洗剤などを薄めてよく絞ってから拭いてください。



シンナー、ベンジン、アルコール、アルカリ洗剤、磨き粉、たわし等は使用厳禁。



## 本体・内側のお手入れ

毎日の軽い汚れは・・・ 水でよくすすいでください。

頑固な汚れの場合は・・・ 洗淨用クエン酸での洗淨をおすすめします。

水600mlに洗淨用クエン酸約10gを入れ、よくかき混ぜて溶かしてからタンクにセットして抽出します。(コーヒーは入れない)クエン酸水を全部捨て水道水で数回ドリップします。十分でない場合は数回繰り返して下さい。新しい水でよくすすいで捨てます。

## 注意

自動食器洗い機などは使用しないで下さい。丸洗いも故障の原因になります。

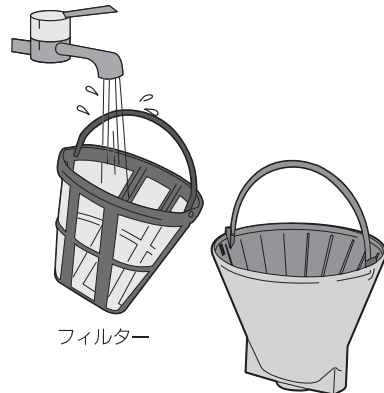
⊘禁止 金たわし等の傷つけるものは使用禁止。

## フィルター・バスケットのお手入れ

フィルターやバスケットが冷めてから、取りはずします。よく水洗いした後、乾かして再度セットして下さい。汚れが落ちない場合は、食器用中性洗剤を薄めて使用して下さい。

### ご注意

本体を直接、丸洗いしないでください。電源部に水が入り、故障の原因や感電の恐れがあります。



## ガラスポットのお手入れ

必ず柔らかいスポンジなどで汚れを拭き取って下さい。無理に力を入れたり、金たわしを使ったり、自動食器洗い機などは使用しないでください。ガラスポットが割れたり、破損や故障の原因になります。



# 収納・保管

## 長期間使用しないとき

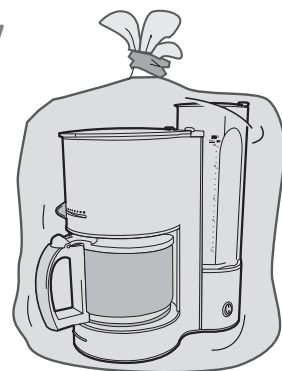
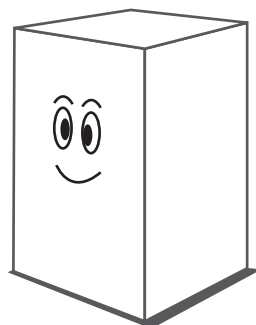
1. 本体のお手入れをする
2. 付属品を確かめて、本体をポリ袋に入れる。
3. お買上げ時の箱等に入れて保管する。

### 本体の保管

お手入れ後、長期間ご使用にならない時は、製品を完全に乾燥させた後、フィルターなどを取り付け、ポリ袋・箱などに入れて、直射日光の当たらない、湿気の少ないところに保管して下さい。  
ご使用の際は、電源コードの傷・スイッチの作動の可否を確かめて下さい。

上手に保管して長持ち!

- ・ほこりは大敵!
- ・断線やコード損傷の確認!



### 注意

お手入れや保管を怠ると、ほこり等が付着し感電やショートの原因となることがあります。

### ご注意

- ・保管する際、箱の上に重たい物や荷物を乗せないで下さい。  
(本体が破損したり変形する原因になります。)

# 故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症 状	原 因	処 置・ 確 認
運転しない	電源ボタンはONになっていますか 電源プラグが抜けていませんか	電源を入れて下さい。 コンセントに差し込んで下さい。
湯が沸かない	コーヒー豆(粉)、水はセットされていますか？	コーヒー豆（粉）と水をしっかりセットして下さい。
ふきこぼれた	細挽きのコーヒー粉を使用していませんか？	中挽き以上にして下さい。 (詰まってしまう)
コーヒー粉が溢れた	コーヒー粉を入れすぎていませんか？ ペーパーフィルターはしっかりとセットされていますか？	6ページの目安表をもとに、入れすぎないように注意して下さい。 フィルターが浮いていたり、外に粉がこぼれないようにして下さい。
ドリップ後のコーヒーに油が浮いている	コーヒー豆に含まれる油脂分が抽出中に溶け出したもの。	必ず出るものではありませんが、豆の種類・煎り方によります。 害はありません。
湯の出方が悪い	本体内の水管に湯アカが付着している。	クエン酸を使用して洗浄して下さい。

## 製 品 仕 様

本体サイズ	約(幅)250×(奥行)150×(高さ)255mm	抽出方式	ドリップ式（保温機能）
本体重量	約2.0kg	電源コード	約1.2m
定格電圧/周波数	AC100V 50-60Hz共用	材 質	本体：PP樹脂 外装：PMMA樹脂(アクリル) サーバー：ガラス
消費電力	800W		
水タンク容量	最大1.25リットル	付 属 品	計量スプーン(すりきり6g)
最大抽出量	10杯分(120ccカップ)	温度ヒューズ	216℃

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

# アフターサービスについて

## 1.保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は お買上げ日より1年間です。

## 2.修理を依頼される時

\*保証期間中は

商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参ください。

保証書の記載内容により無料修理致します。

\*保証期間が過ぎている時は

お買上げの販売店にご相談ください。

※保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

## 3.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 4.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店が弊社にお問い合わせください。

## 修理・ご相談・お問い合わせ先

### ご連絡していただきたい内容

●品名	●型番	
●お買上げ日	●故障の状況	できるだけ具体的に

※携帯電話・PHSからもご利用できます。

製品のお問い合わせ  
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 (午前10:00～11:30  
午後1:00～5:00)  
※祝祭日を除く

## 廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。  
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないで下さい。